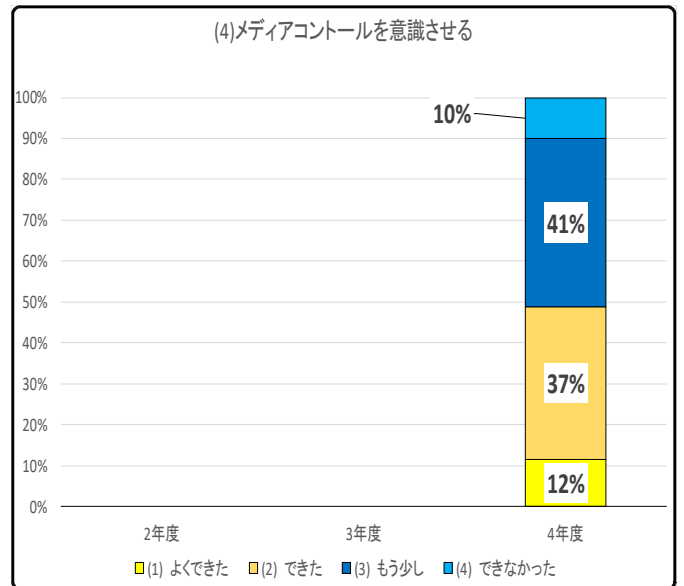
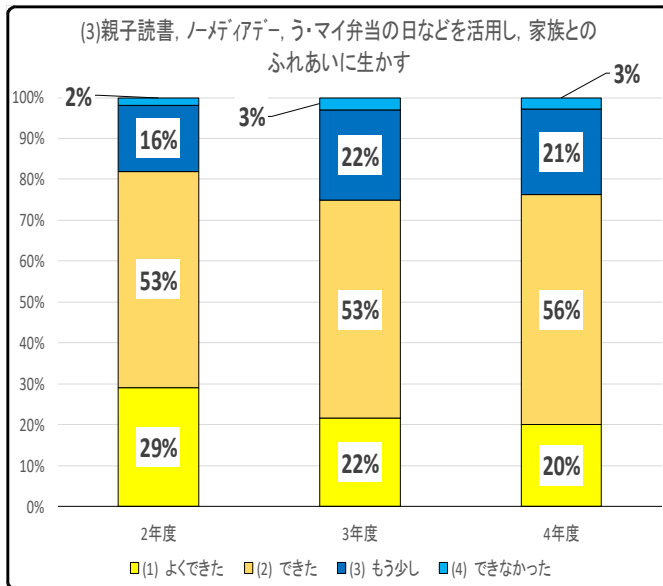
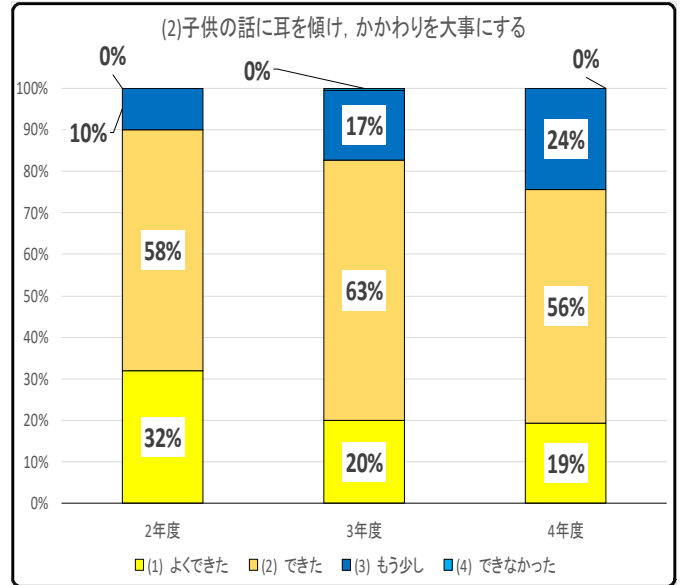
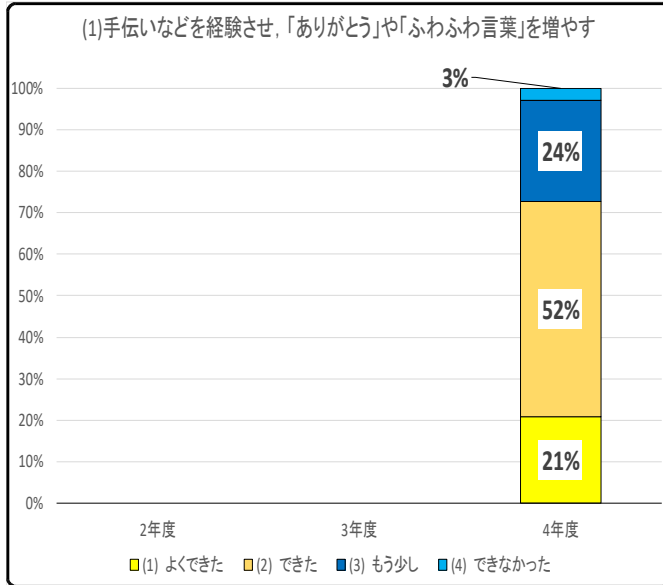


保護者アンケートの結果

1 協働型学校評価の重点目標について

～御家庭での取組～



※設問(1)(4)は新設項目です。

※【】内の数値は「とてもそう思う」「そう思う」という肯定的評価の割合です。

◇「(1)手伝いなどを経験させ、「ありがとう」や「ふわふわ言葉」を増やす。」【73%】

自己肯定感・有用感を高めることで、他者との豊かな関わりを身に付けさせていきたいとしたものです。今年度より設定しました。

◇「(2)子供の話の話を傾け、かかわりを大事にする。」【73%】

御家庭の温かな見守りや声掛けにより子供たちの自己肯定感が高められました。

◇「(3)親子読書、メディアを考慮の日、う・マイ弁当の日などを活用し、家族とのふれあいに生かす」【76%】

各家庭の事情に合わせて柔軟に活用していただきました。今後、さらに取り組みやすいもののできるよう検討を重ね、それぞれをブラッシュアップしていきます。

◇「(4)メディアコントロールを意識させる。」【49%】

今年度より設定いたしました。その難しさを多くの方が感じていらっしゃるということが集計結果から見取れます。必要性は感じているが、具体的にどうやって・・・という課題意識の高さが表れた結果と思われます。問題意識を共有して方策を探りたいと考えます。

2 学校の教育活動について

◎ 成果と考えられる事柄

「(7)家庭や地域との連携・協力を努めている。」【94%】

学校からの一方的なものではなく、それに応えてくださる御家庭・地域の方々との協働による成果であると考えています。結果として児童にとって、安心して学んだり遊んだりできる環境が整えられています。

「(8)本を読みたくなるような環境づくりに努めている。」【94%】

図書室蔵書の拡充に努めると共に、その啓もうを進めてきたことを評価いただけたものと考えます。読書活動は学力向上のみならず、人生を豊かにしてくれるものの一つです。今後も継続して注力して参ります。

● 今後に向けて力を入れたい事柄

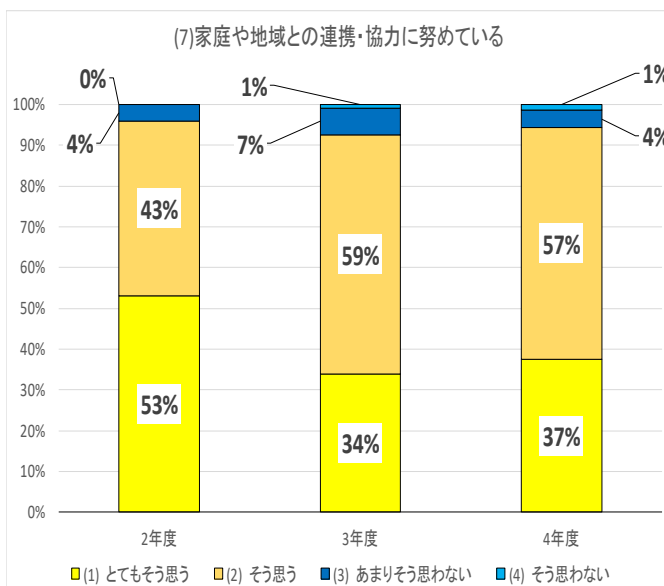
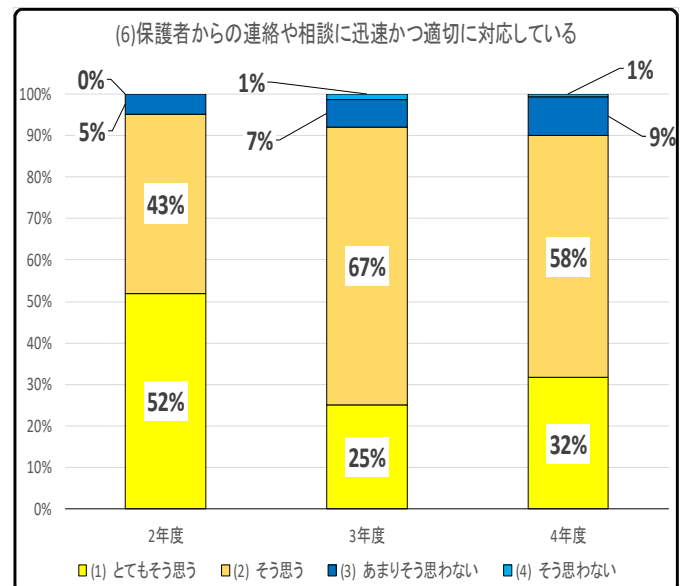
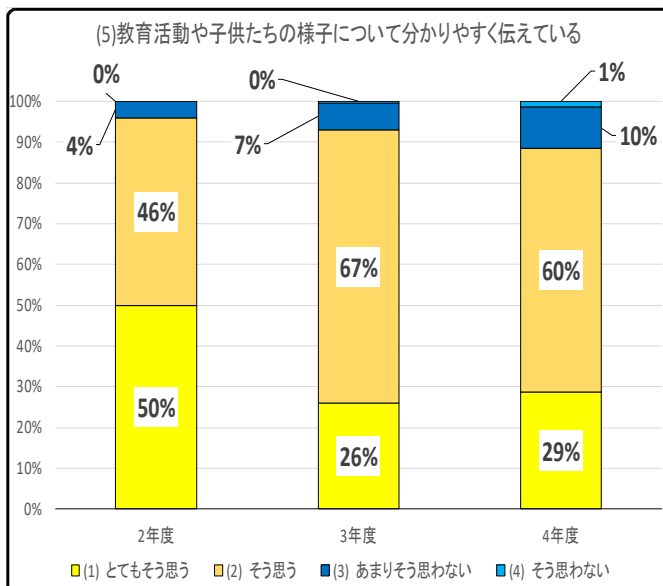
「(9)基礎基本的な学習内容、挨拶や生活習慣が定着するための指導を進めている。」【84%】

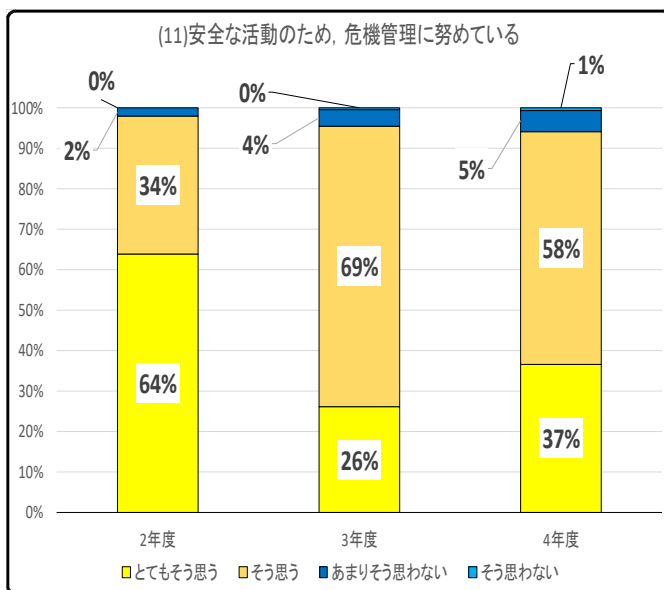
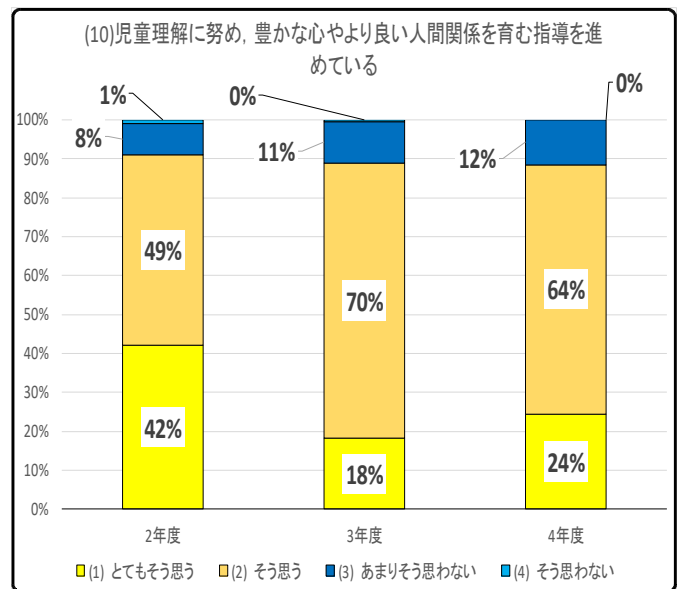
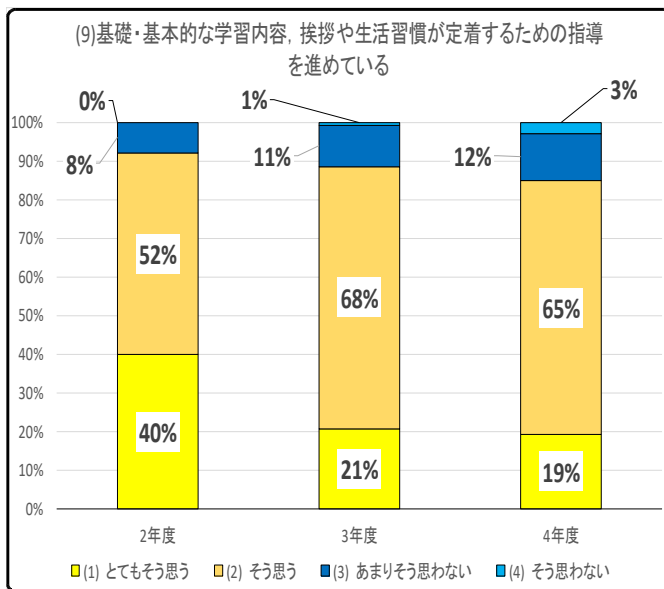
本校児童の実態を詳細に分析・把握し、「住小学習スタイル」や「よい子の暮らし」などに反映させ、学校全体で目的や方法の共有を徹底することで、さらなる向上を図ります。

「(14)進んで挨拶をしている。」【81%】

「(15)相手を思いやる言葉や場に応じた言葉を使っている。」【85%】

どちらも、気持ちはあっても、その表現に迷っている児童が多いようです。モデルを示すなど、実践力を高めるための指導・活動を行っていきます。





3 児童のようすについて

◎成果と考えられる事柄

「(12)楽しく学校に通っている」【91%】

学校づくりの根本として、引き続き、児童および保護者の皆様からの信頼に応える指導と関係づくりに努めていきます。

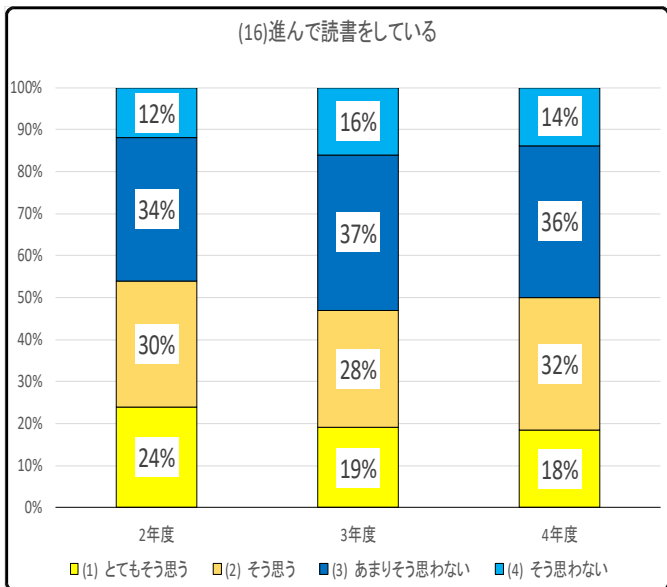
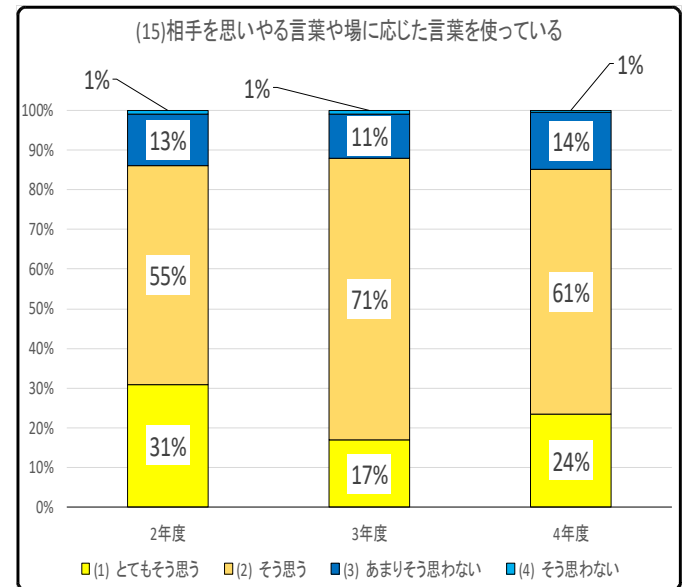
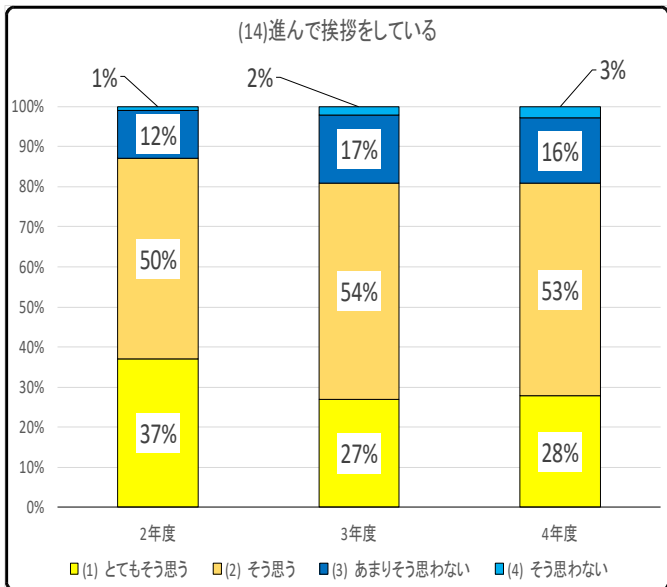
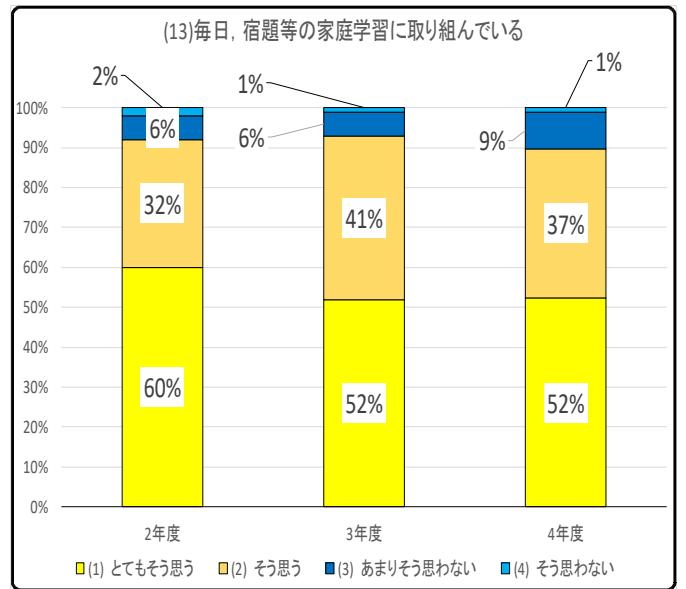
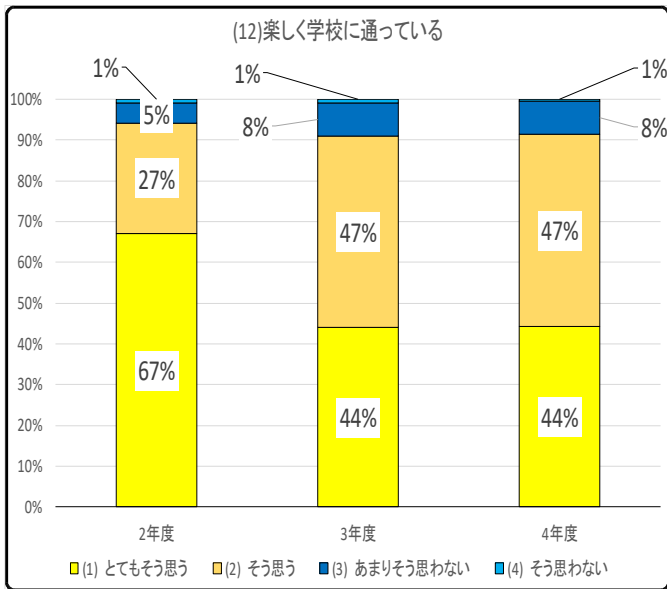
「(13)毎日、宿題等の家庭学習に取り組んでいる。」【89%】

さらに主体的な家庭学習への取組を推進できるように、今後も家庭学習におけるICT機器活用の可能性を引き続き模索していきます。

●今後に向けて力を入れたい事柄

「(16)進んで読書をしている。」【50%】

図書室の中だけでなく、あらゆる場所で本を容易に手に取ることができる環境が大切です。その動機付けとなるような働きかけを引き続き模索していきます。また、御家庭におかれましても、公共図書館を利用させるなど、お力添えをお願いいたします。



◇ 自由記述から ◇

こちらでは、本校の教育活動全体についてお寄せいただいた御意見を御紹介します。いただいた御意見・御感想につきましては来年度の教育活動に生かせるように、検討・計画して参ります。さまざまな見地から、お励まし、御意見をいただきましたことに感謝申し上げます。

- ・ 良い環境で学校生活を楽しんでいるなと感じています。先生方、お友達には感謝をしております。
- ・ メディアデーなど家族参加方は色々親も学べてとても感謝してる
- ・ いつも明るく楽しい学校作りをしてくれてありがとうございます
- ・ 核家族の共働き家庭は、子どもとの時間が作れないのが現状だと思います。だからこそあたたかい先生方や地域の方々に愛されながら生活できていることに、心から感謝をしています。
- ・ いつも地域ぐるみで子供たちを見守ってくださり、とても良い環境の中で子育てさせていただいているなぁと実感しています。ありがとうございます。
- ・ 先生だけでなく、地域の方が子供たちのサポートをしてくれる。
- ・ 朝に校長先生みずからが、通学路をまわり児童に挨拶を通して接している事が素敵だと思います。日頃、先生方・ボランティアの方を含め、子供たちを見守りして下さっている方々に感謝いたします。
- ・ いつもお世話になっております。学校で何かあった際には迅速に対応していただき、感謝しております。コロナ禍やお忙しい中、学習の環境を整えていただきとてもありがたいと思っています。挨拶や返事、大人への態度が気になるお子さんが多いと思います。家庭でも常に子どもには知らせていますが、地域全体で身につくといいなぁと感じています。
- ・ 何に数回町内のゴミ拾いや落ち葉拾いなどの緑化活動をしてはどうだろうか？
- ・ 帰りの会で優しくしてもらった事やお手伝いしてもらった事、嬉しかった事をみんなの前で報告する時間があると息子に聞きました。思いやりや助け合いの心が育まれ、とても良い時間だと感じています。このコーナーでお友達に僕のこと言われた！と喜んで報告してくれました。
- ・ 地域の方々との関わりが多く、協力してくださる姿にとってもありがたく思っております。
- ・ 地域の方々からの学びやサポート、連携体制があるのが素晴らしいです。音楽や運動、外国語の活動など色々な分野で地域の方から学べると良いと思う。
- ・ 先生方、地域の方からのあたたかいご指導で、様々な体験させていただき、子供はその体験を通じて大きく成長していると思います。今後も様々な体験ができる楽しい学校であって欲しい思います。
- ・ う・マイ弁当活動やメディアを考える日の活動など他の小学校では見られないようなことに取り組んでいて、親子のコミュニケーションを取りやすくなっていると感じています。日々の先生方のご尽力に感謝致します。
- ・ 本を読むのが好きになったのは学校の取り組みのおかげだと思うので感謝しています。
- ・ 横断歩道で停車すると、かならず御辞儀され、自分自身安全運転しなければならないといつも認識させられます。また中学生もやっているのも小学校の教育がよかったんだなと思っています。
- ・ 住吉台小学校は地域の方々の支援が厚い学校だと思っています。防犯ボランティアさんやオオムラサキ会の方々など子供たちのことを思ってして下さっていることに感謝です。あたたかな心を持った地域の方々とのかわり方で相手のことを考え、思いやれ

る人に成長できればと思います。

- ・ 担任の先生の他にも、補助の先生がついて、手厚く見てもらえるのがありがたいし、子供も先生がまわって声をかけてもらえるのを楽しみにしているようです。
- ・ いつも娘がお手数ばかり御掛けしてすみませんm(__)m 感謝してます。いつもありがとうございます。これから寒くなるので先生方もお身体には気を付けてくださいm(__)m
- ・ いつもあたたかく見守って頂き 感謝しています。先生一人一人の意識や熱意がとても感じられ 子供が子供らしく学校生活を送ることができました。
- ・ 地域の方が学校に来て子供達に住吉台のことを教えてくれたり、ブックトーク等学校外から人が来て色々話をしてもらえたりするのは人との関わりを持つ点から良いなと思います。
- ・ 全然関係ないのですが、中央公園のお菓子のゴミが目立ちます。
- ・ 先生が話を聞いてくれないと話し家で聞きました。また、いつも怒っているとも聞いていますが？
- ・ コロナが落ち着いたら、他学年交流、地域の方との交流などあるといいと思う。
- ・ 自主勉ノートをやめてほしい。調べて丸写ししてる時間がもったない。外国語の時間を削りすぎでは？身体を動かす時間も減っているので、マラソン大会など行ってほしい。
- ・ Chromebook毎日持ち帰り、もっと活用させたい。Chromebookにて自宅でプログラミング(スクラッチ)を遊びながら出来ると効率よくて助かる。自宅で気軽にできないと意味がない。
- ・ いじめの調査、アンケート方法に疑問を感じます。低学年にはアンケート内容が難しいと感じる。ただ調査をしなければならぬから、やらされているよう。低学年には低学年に向けてもっと分かりやすい内容でアンケートを用意してほしい。そして低学年なら、保護者へ向けてもアンケートすべきではと思う。家庭での様子、行き渋りや楽しくないと言っている、学校から帰ると元気がないなど、そのような声もいじめ防止、発覚に繋がるのでは？そして調査結果として、過去の解決したはずの、いざこざについても問題に上がるのが理解できない。些細な喧嘩で解決したはずのことを再度蒸し返し、過去の事で再度注意を受けるのは、解決したはずでもう覚えていない事なのに、やった側がまた注意を受けるのは、子どもの心を傷つけるのではないか。いじめは深刻な問題です。どうぞ、子供達の理解を深め防止するためにも、調査のあり方をもう一度ご検討願います。まだ文章を考えて書く事が難しい子も多い低学年です。あのアンケートは難しすぎだと思います。そしてもう一点、保護者の役員について。必ずやって下さいと言う割にどの様な活動か、どのくらいの負担があるか、内容が分かりにくい。協力が必要ならもっと詳しく具体的に教えてほしい。今の説明では足りない。共働きが多い近年、役員活動は聞いただけでも負担にしか思えない。正直負担です。協力が必要ならせめて具体的で丁寧な説明をして下さい。
- ・ 緑化活動をしてはどうか？
- ・ うまい弁当の日と、ノーメディアデーをなくしてください
- ・ Androidのスマホでは画面が開けませんでした。タブレットiOS では開けました。Androidの方はできていないとおもいます。今後もこうだと困るので改善をお願いします。
- ・ 昨今の情勢により以前より、子供達の学校での様子を見るのが減ってきました。校外学習は徐々に、前のように行けるようになってきましたが、写真の注文が少なくなっているのがとても残念です。水族館など、せめて集合写真だけでもあると嬉しいです。上の子の時は、先生方が撮って下さった1年分の写真をCDに入れ、年度末にいただけました。可能であれば有料でもかまわないのでいただけると嬉しいです。